

ふるさと納税の返礼品見直しは

代替の商品開発に努めている



五味高幸議員

質問：町
の平成28年
度予算は寄
付額の40%
を計上した
が、実情は。

町長：返
礼品は実質30%、コストを含めると
50%程度。

質問：換金性の高い返礼品の見直
しが求められているが、該当品と今
後の対応は。

町長：エプソンのゴルフスイング
解析カメラなど何点が対象となり、
見直すことにした。代わりの商品開
発に努めている。

質問：町の返礼品上位とその全体
に占める割合は。

町長：エプソンのゴルフスイング
解析カメラ、カゴメの野菜ジュース
詰め合わせなどで約80%を占める。

■森のオフィス建設と、IT企業誘
致、アプリ事業との関連は

質問：森のオフィス設立の所期の
目的とする、IT企業誘致による移
住・定住政策の達成度についての認
識は。

町長：5年で150人の移住を計
画。1年目で30人だが、4人が退去

し現在26人となった。

質問：ベガシステムの撤退は、
「初期の目標が達成出来ず、事業の
先行きが見えない」との理由だが、
「事前の約束があったのでは」との
疑念を抱く。

町長：アプリ開発の補助金目当て
ではない。IT技術で町の活性化、
移住・定住に貢献したいとの思いが、
町に受け入れられないと判断したた
めだ。

質問：「議会は、町との車の両輪
関係を否定した」との発言は、3度
アプリ開発を否決したことに関して
か。

町長：議会は町民全体の意見を反
映せず、対案も出さずに政局にした。

■小林町政2期8年の総括は

質問：2期8年の総括は。

町長：思った以上にまちづくりが
進められた。パノラマに関する町の
借金問題、介護施設の建て替え、未
満児保育の充実、脇坂教育長の就任
など実績を挙げた。

質問：3期目に対する意欲、決意
は。

町長：現在の町総合計画、移住・
定住政策を進めるには、自分でやる
しかないと思う。

旧装飾美術学校への対応は

阿佐ヶ谷学園に問い合わせ、報告する



川合弘人議員

質問：日
本装飾美術
学校が閉校
し3年が経
過。校舎は
町内で最も
大きな空き

家となった。町長は「昨年9月の一
般質問で「見守っている」と答弁し
たが、このまま廃屋になっては困る。
阿佐ヶ谷学園に問い合わせたか。

町長：阿佐ヶ谷学園とはここ2年
連絡は取っていない。どういう状況
かを調べて報告する。



閉校し、空き家となっている日本装飾美術学校の旧校舎

■「すずらん号」の拡充を

質問：日曜日も運行できないか。

町長：町補助の枠を超えても、高
齢者に優しい町をつくることは重要
だ。検討したい。

質問：利用料金310円を300
円に引き下げ、使いやすさを追求し
てはどうか。

町長：引き下げはやってほしいと
思う。検討に値する課題だ。

質問：北杜市大武川地区へ、県境
を越えて運行する考えは。身体・精
神障がい者の割引は。JR利用の観
光客も利用できる定期バス路線を開
発する考えは。

町長：大武川地区への運行は北杜
市と合意した。他の県境を越えた運
行は、相互乗り入れで基本的な合意
は得ている。定期バスは再度シミュ
レーションする。

産業課長：大武川地区への乗り入
れ、障がい者の1000円値下げは10
月をめどに実施する。

質問：スクールバスとの相互利用
を検討しては。

教育長：公共交通機関等の見直し
があれば、検討は可能だ。

■諏訪南インターの名称変更を

質問：諏訪南インターの名称を
「富士見」か「富士見・原」に改称
する取り組みを。

町長：「諏訪南」は全く無名で、
インパクトのない名称だ。ひと声挙
げてみたい。茅野市にも打診をして
みる。

弾道ミサイル攻撃への備えは

町単独で検討する段階ではない



加々見保樹議員

質問・・・ミサイル攻撃対策の検討をしているか。着弾までの数分間での対応はどうか。核攻撃の場合に着弾地点から何キロ離れていれば安全か。安定ヨウ素剤の備蓄、配布は。核シェルター設置への補助は。住民参加の訓練は。

町長・・・国、県から通達、指導はない。個々の質問に答える段階ではない。

質問・・・『富士見町安全の町条例』では、町の責務として「生活の安全を確保」と謳っている。通達がなくても検討すべきではないか。

町長・・・これは国の問題。国が指示をしたあと、それに従う。

質問・・・内閣官房の国民保護ポータルサイトに核攻撃に対する行動指針が示されている。富士見町の広い空き地に核シェルターを設置し、東京の企業を誘致して人口増を図ったかどうか。

町長・・・ポータルサイトに載っていると云っても、見た人はほんの一部

で、私自身も全く知らない。核シェルターを作って誘致しても実感がなく効果はない。

総務課長・・・町長が知らなかった部分がある。ポータルサイトの件は、国を通じて住民に周知するようにとの指示があり、町のホームページに先日アップした。

■薔薇による町おこし

質問・・・特色あるバラ栽培をしている法人が数社ある。町をアピールする起爆剤にならないか。

町長・・・具体的なビジネスプランの提案をしてほしい。

■名誉町民条例

質問・・・条例制定後30年以上経過しているが、一人も誕生していないのはなぜか。

町長・・・町に貢献した方には「町表彰」で顕彰している。名誉町民は日本・世界で功績を挙げた人と理解している。

質問・・・この制度自体を知らない職員もいる。町表彰で間に合うなら、この条例を削除したら。

町長・・・これからノーベル賞を受賞し、五輪で金メダルを取る人のために残したほうが良い。

ふるさと納税の正味金額は

経費などを差し引き、4887万円



小池 勇議員

質問・・・ふるさと納税に真剣に取り組んだ結果、かなりの成果が上がったと聞く。一方で全国的に行き過ぎもあつたため、総務省は通知を出し、相当強固な指導に乗り出した。富士見町での影響はあるか。

町長・・・昨年4月から「ふるさとチョイス」というサイトを使って寄付の募集を始めた。返礼品を充実させたことと相まって9094万円の寄付をいただくことが出来た。ただ、人気商品の「ゴルフスイングカメラ解析」や、高額商品の「まきストロブ」ほか数点が総務省通知に抵触しているとのことで、県の助言もあり見直すことにした。

質問・・・減少金額はどれほどか。

町長・・・2400万円になる。これは痛い。

質問・・・対策はあるか。

町長・・・目標の1億円達成を目指し、新たに「楽天」のサイトを使うなど対策を始めたところだ。

質問・・・総務省通知で話題になって

質問・・・ふるさと納税に真剣に取り組んだ結果、かなりの成果が上がったと聞く。一方で全国的に行き過ぎもあつたため、総務省は通知を出し、相当強固な指導に乗り出した。富士見町での影響はあるか。

町長・・・昨年4月から「ふるさとチョイス」というサイトを使って寄付の募集を始めた。返礼品を充実させたことと相まって9094万円の寄付をいただくことが出来た。ただ、人気商品の「ゴルフスイングカメラ解析」や、高額商品の「まきストロブ」ほか数点が総務省通知に抵触しているとのことで、県の助言もあり見直すことにした。

質問・・・減少金額はどれほどか。

町長・・・2400万円になる。これは痛い。

質問・・・対策はあるか。

町長・・・目標の1億円達成を目指し、新たに「楽天」のサイトを使うなど対策を始めたところだ。

質問・・・総務省通知で話題になって

町長・・・これまでの取り組みは十分とは言えない。頑張りたい。

町長・・・明確な定義がある訳ではないが、税込み・送料別の商品本体価格と考えている。富士見町では、全体としての返礼率は30%であり、その点では問題はない。

質問・・・正味使える金額はどれほどになるか。

町長・・・平成28年度の場合、寄付額9094万円に対し、返礼品の仕入れ金額が2672万円、送料253万円、広報32万円、決済費用81万円、システム使用料676万円が経費で、経費合計は3714万円となる。これまでの差し引きは5380万円だが、町民による町外への寄付に関連した町民税の控除が494万円あり、これを差し引けば正味使える金額は4887万と考える。寄付者の意向に沿うよう配慮し一般会計に繰り入れて使わせていただいている。

質問・・・総務省の指摘による2400万円は痛い。返礼品の開発は、町全体のイメージアップにつながる物語が必要では。

町長・・・これまでの取り組みは十分とは言えない。頑張りたい。

パノラマスキー場の将来計画は

町営での長寿命化を10年計画で実施



小林市子議員

質問：…富士見パノラマスキー場の老朽化に伴い、スキー場・レストラン・駅舎・ Gondola・リフト等の施設整備のリニューアル計画は。

町長：…長寿命化への資金は、収支上はゼロ。町からいただいている保守料の7千万円は賃料として返済している。メンテナンス費用、基幹部品にパノラマの売り上げから6千〜7千万円を投資してリニューアル計画を策定する。一挙に行くと5億〜6億という多額な資金が必要。パノラマの努力により10年計画で実施する。

質問：…町から借り入れた約50億円の返済計画は。

町長：…町からの50億円以上の借金は少しずつ出来る限り返済する計画だが、現状では、老朽化対策を自力で行っているため、返済する状況にはない。

質問：…民営化または存続についての将来計画は。

町長：…民営化は、会計上は債務超過。民営化するために町が債権放棄をすると、贈与税が40%、約5億円

かかる。その負担をたれがするのか。東急リゾートの支援を受けて、スキー場が何とか成り立っている。この状況を維持せざるを得ない。町営で理事長を置いてきちっと運営するか道はない。東急リゾートが支援の長期計画を作っているため、継続していくことが一番だ。

質問：…町営にするメリットは。長寿命化により、町営で存続できるのはあと何年と想定するか。

町長：…メリットは富士見のブランドを上げ、観光客を維持できることだ。あと20〜30年は存続可能だと考えている。

【その他の質問】

○小手沢用地の現況の問題、課題の停滞について

○県の「1村1自然エネルギープロジェクト」に登録を



ゴンドラも長寿命化の計画対象

花アプリのリリース版完成は12月か

1年目は試作版と考えていた



名取久仁春議員

質問：…森のオフィス入居者が議会の否決により業務ができない

め撤退した。これでは入居する時に裏話があったように誤解される。森のオフィスを運営する企業に失礼ではないか。平成28年度地方創生加速化交付金事業の国への報告の概要は。

町長：…国への報告のため、町は試作版の機能性・性能を確認した。国も合格として、4月25日に交付金をいただいた。

質問：…花アプリ契約書では「リリース版」となっているが。

町長：…12月の段階でリリース版というのは語句の間違いか、理解の間違いがある。1年目は試作であり、2年、3年で完成する予定だった。

質問：…今あるソフトで市場調査を行う考えは。

町長：…試作品の花認識率は60%だが、私自身も入笠山で体験した。辞書（花のデータ）を増やすことは

きそうだ。今年はボランティアによるデータ蓄積を積極的に行い、認識率アップにつなげたい。12月版は一般でいうリリースではないかもしれないが、試作版としてリリースした。マニアの人たちにも使ってもらい、問題点を拾い上げ、来年度の推進交付金でバージョンアップしたい。

質問：…3月議会で、バイナリーデータは開発元も所有していると言ったが、契約書には所有権は町にあるとある。この所有権とは何なのか。

町長：…契約書には町となっているが、開発元にもある。

質問：…であれば所有権は契約書から削除すべき。NECへの開発提示仕様書は誰が出したのか。

町長：…花アプリの開発元が提示した。町は管理できない。

【その他の質問】

○ふるさと納税の現状と今後の返礼品の充実について

ロゲイニングで誘客と地域振興を

競技自体を勉強し検討する



三井新成議員

質問：町

内への誘客と地域観光振興のため、スポーツと観光を融合

したロゲイニングを取り入れる考えは。アウトドアスポーツながら、観光の色彩を強め、家族連れでも気軽に参加でき、里山や市街地でも行われている。名所・旧跡などの観光スポットをチェックポイントに設定し、競技色を残しつつも観光の色彩を強めた日本式のスタイルだ。チェックポイントでは対象物をデジタルカメラで写真に収め、思い出として残す以外にフェイスブックをはじめとするSNSなどで地域の魅力を発信してくれる。ポイント集計に関しては専用アプリを開発すれば、大会事務での効率化が可能だ。

町長：これに似たオリエンテーリングは川崎市や多摩市の施設で行われている。参加者の行動や健康状態等のトレースやブルーチップなどが必要かを勉強し、検討していく。

■観光行政について

質問：観光行政について、町産業課商工観光係の8年間の実績は。町観光協会の業務範囲は。

町長：入笠山方面のパノラマスキー場や入笠湿原、八ヶ岳方面の富士見高原一帯を訪れる観光客は4年前、65万人だったが、現在は80万人に増加した。日本の人口減少や、シニア世代の高齢化で観光人口が減っている。宿泊施設の少ない富士見としては増客に無理がある。八ヶ岳観光圏整備事業や諏訪広域観光に注力して対応する。商工観光係と観光協会はイベントのリーダーシップをとっている。観光協会の要望を行政が応えている。

【その他の質問】

○JRの各駅窓口業務で、サービス向上の方策は

特急あずさ利用に駐車場の特典を

商工会に割引を申し入れる



織田昭雄議員

質問：特

急あずさ号利用者には、富士見駅前駐車場の料金割引の特典を付けて、乗降客の増加を図るべきでは。

町長：上諏訪駅や茅野駅が一日利用に500円の特典が付いていることは承知していなかった。富士見駅でも同じことはやるべきだ。商工会に申し入れをする。

質問：中央道バス停の駐車場はなぜ、町外者を使用禁止とするのか。

町長：バス停の駐車場はなかなか停められないということで、路上駐車が増えた。駐車場を拡幅し、不法



富士見駅前駐車場

駐車はなくなっている。町内の人以外は使ってはいけないという看板については、公共のバス停留所を利用するのに、町民しか停めさせないという理由は全くない。基本的には撤去だが、駐車場が込んで、迷惑が掛かるといふことのないように心掛けながら実施したい。

■富士見町公共施設等総合管理計画の進め方

質問：富士見町公共施設等総合管理計画を進めていくための組織のあり方と長期計画は、コンサルタントを入れるべきでは。

町長：40年間、このまま放置しておいたら、町は壊滅的な打撃を受ける。歳入に見合った支出でないと町は存続できない。ベストケースは人口維持だ。人口減少が推定どおり進み、40年後に町が9000人くらいになったら、収入が大幅に落ち、個々の積み上げは絶対無理だ。これはトップダウンというか、しっかりと見識を持ったリーダーが真剣に構想を作り、皆で論議をする。コンサルタントは必要と考える。

入学前に準備金の支給を できるように準備する



名取武一議員

質問：・国は就学援助費のうち、入学準備費用の補助単価をほぼ2倍に引き上げた。富士見町は来年度から入学準備金を入学前に支給すべきではないか。

教育長：・国が入学準備金を増額し、入学前支給ができる制度に改正した。町の準要保護世帯も含めて2倍にし、入学前支給ができるよう準備したい。

■IT事業について

質問：・ベガシステムの撤退に関して、報道では「IT活用の提案が議会で3度否決され、初期の目標が達せられなくなり、事業の先行きが見えない」としている。「初期の目標」とは、入居に際し、アプリ開発の約束をしていたと受け取られるが。町長：・ベガシステムが森のオフィスを手挙げたのは、このテーマが出る数力月前。「入居前に約束」したことはあり得ない。

■中学教諭の勤務実態

質問：・文科省が公表した昨年度の

公立小中学校教員の勤務実態調査速報値では、中学教諭の約6割が週60時間以上、過労死の目安となる水準を超えていることが明らかとなった。教育長：・富士見中は、5月1カ月間の集計で、時間外勤務は平成27年度80時間36分、28年度72時間37分、今年度74時間7分（1カ月の超過勤務80時間と週60時間勤務とは近似値）。県の平均と比較しても、富士見中は1時間強上回っている。中学校では行事の見直し、会議の効率化、職員意識改革等、教職員の総意で20項目以上の具体策を作り、共有して取り組んでいるが、まだ決して少ない数値ではないので、さらに改善していきたい。

■空き家対策等について

質問：・空き家対策で、町外からの移住者には100万円補助するが、後継者が町外から戻る際には10万円しか出ない。この矛盾を解消すべきでは。町長：・趣旨が違うので改めるつもりはない。

【その他の質問】

○介護保険について

小規模農地の担い手不足が課題



町内の農地の現状と将来像を語り合った意見交換会

農業委員会と意見交換

富士見町議会は、農業委員会の皆さんと意見交換会を開きました。農業の情報共有するため、農業委員会制度が昨年4月に変わった後、最初の交流となります。委員からは、「当面優先すべき課題は、基盤整備をしてある農地を遊ばせないことです」との課題が示され、「八ヶ岳側の基盤整備した農地には、再基盤整備が必要とされる農地があり、西山側の農地は集約化が難しく、貸したくても借り手がないのが実情」とのことでした。今後の取り組みとしては、人口減少問題も絡めて、「小規模農地の担い手不足への対応」との指摘がありました。「できるところから農業の効率化を図り、集約を進めていく方向が望ましく、町議会では今後も随時、農業委員会との意見交換会を開き、町内の農業の現状についての知識を共有していきたいと思

ます。